

Q.

資産運用のコツはありますか？①

A.

「分散投資」は、株式だけを保有している場合などにおいて、ある程度のリターンを確保しながらリスクを低減させたい場合には有効と考えられます。

- ◆ 資産運用においては「**卵は一つの籠に盛るな**」というフレーズがあります。卵を一つの籠に盛ると、その籠を落としてしまった場合には、全部の卵が割れてしまうかもしれません。しかし、卵を複数の籠に分けて盛れば、そのうちの一つの籠を落として卵が割れてしまっても、その他の籠の卵は影響を受けずに済むと考えられます。こうしたことから、資産運用では、株式だけや債券だけといったような**特定の資産・商品だけに投資するのではなく、複数の資産・商品に投資して、「リスクを分散させましょう」という考え方を指すフレーズ**です。
- ◆ 例えば、主要な資産として、日本国債、外国国債、日本株式、外国株式の4つの資産と、**4資産に均等に分散投資**をした場合のリスク・リターンを見たものが下図です。分散投資した場合には、株式だけを保有した場合に比べて、リスク・リターンが債券と株式の間となり、**ある程度のリターンを確保しながらリスクを低減させることが可能になる**と考えられ、資産運用のコツの1つとして有効と言えるでしょう。

ある程度のリターンを確保しながらリスクを低減するには、リスクを分散させましょう



(注1) データは2009年4月末～2024年4月末。(注2) リターンは当該期間の累積リターンを、リスクは月次リターンの標準偏差を年率換算して算出。(注3) 日本国債はFTSE日本国債、日本株式は東証株価指数(配当込み)、外国国債はFTSE世界国債(除く日本)、外国株式はMSCIコクサイ(配当込み)、分散投資は日本国債・日本株式・外国国債・外国株式を25%ずつ保有するよう、毎月末にリバランスを実施する場合。

(出所) FactSet、Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

＜ご留意いただきたい点＞

■この資料は具体的な商品をご説明するものではないため詳細を記載しておりませんが、元本保証のないリスク性商品のご購入やご売却、保有にあたっては、手数料等をご負担いただけます。■リスク性商品には、各種相場環境等の変動により、投資した資産の価値が投資元本を割り込む等のリスクがあります。■リスク性商品を中途解約する場合は、ご購入時の条件が適用されず不利益となる場合があります。■くわしくは、三井住友銀行店頭の商品の説明書等を必ずご覧ください。



三井住友銀行

株式会社三井住友銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号
加入協会 / 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会